



2024年12月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

2024年11月13日

上場会社名 フロンティア・マネジメント株式会社 上場取引所 東
コード番号 7038 URL <https://www.frontier-mgmt.com/>
代表者 (役職名) 代表取締役 社長執行役員 (氏名) 大西 正一郎
問合せ先責任者 (役職名) 執行役員カンパニー企画管理部門長 (氏名) 濱田 寛明 TEL 03-6862-8335
配当支払開始予定日 —
決算補足説明資料作成の有無：有
決算説明会開催の有無：有（機関投資家・アナリスト向け）

(百万円未満切捨て)

1. 2024年12月期第3四半期の連結業績（2024年1月1日～2024年9月30日）

(1) 連結経営成績（累計）

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2024年12月期第3四半期	6,748	△7.1	92	△89.2	18	△97.9	△109	—
2023年12月期第3四半期	7,267	23.4	854	25.7	852	22.3	529	50.6

(注) 包括利益 2024年12月期第3四半期 △103百万円 (—%) 2023年12月期第3四半期 537百万円 (49.2%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2024年12月期第3四半期	△9.33	—
2023年12月期第3四半期	45.96	45.33

(注) 2024年12月期第3四半期連結累計期間の潜在株式調整後1株当たり四半期純利益については、潜在株式は存在するものの、1株当たり四半期純損失であるため、記載しておりません。

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2024年12月期第3四半期	14,153	11,268	22.4
2023年12月期	10,874	6,822	34.0

(参考) 自己資本 2024年12月期第3四半期 3,163百万円 2023年12月期 3,700百万円

純資産比率 2024年12月期第3四半期 79.6% 2023年12月期 62.7%

自己資本比率は、(期末純資産合計－期末株式引受権－期末新株予約権－期末非支配株主持分)を期末資産合計で除して算出しております。純資産比率は、期末純資産合計を期末資産合計で除して算出しております。

連結子会社であるフロンティア・キャピタル株式会社は、同社の事業計画に基づき、金融機関等から2023年12月期第1四半期に3,000百万円、当第3四半期に5,000百万円の出資を受けたことで、当社グループの非支配株主持分が7,999百万円増加し、自己資本比率が低下いたしました。当該出資額を除いた自己資本比率は51.4%となっております。なお、当該出資額を除いた自己資本比率は、(期末純資産合計－期末株式引受権－期末新株予約権－期末非支配株主持分－当該出資による資本剰余金増加額0.9百万円)を(期末資産合計－当該出資額8,000百万円)で除して算出しております。

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2023年12月期	—	0.00	—	41.00	41.00
2024年12月期	—	0.00	—	—	—
2024年12月期（予想）	—	—	—	—	—

(注) 1. 直近に公表されている配当予想からの修正の有無：有

2. 2024年12月期の配当につきましては未定であります。

3. 2024年12月期の連結業績予想（2024年1月1日～2024年12月31日）

（%表示は、対前期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	9,000	△10.2	△950	—	△1,030	—	△870	—	△74.12

- (注) 1. 直前に公表されている業績予想からの修正の有無：有
 2. 連結業績予想の修正については、本日（2024年11月13日）公表いたしました「連結業績予想の修正に関するお知らせ」をご覧ください。

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における連結範囲の重要な変更：無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
 ② ①以外の会計方針の変更 : 無
 ③ 会計上の見積りの変更 : 無
 ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2024年12月期3Q	11,757,603株	2023年12月期	11,726,457株
② 期末自己株式数	2024年12月期3Q	12,903株	2023年12月期	7,903株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	2024年12月期3Q	11,735,336株	2023年12月期3Q	11,510,401株

※ 添付される四半期連結財務諸表に対する公認会計士又は監査法人によるレビュー：無

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

（将来に関する記述等についてのご注意）

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。

また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については添付資料P.3「1. 当四半期決算に関する定性的情報（3）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	
第3四半期連結累計期間	6
四半期連結包括利益計算書	
第3四半期連結累計期間	7
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(四半期連結キャッシュ・フロー計算書に関する注記)	8
(追加情報)	8
(セグメント情報等の注記)	9

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第3四半期連結累計期間（自2024年1月1日 至2024年9月30日）におけるわが国経済は、一部に足跡が残るものの、堅調な企業業績や雇用・所得環境の改善などを背景に緩やかな回復基調にありました。一方、ロシア・ウクライナ情勢、中東情勢などの地政学的なリスクや海外景気の下振れリスク、物価上昇による個人消費への影響等の懸念もあり、依然として先行き不透明な状況が続いております。

このような経営環境の下、当社グループは、2024年2月14日に公表した「2024-2026年度 中期経営計画」に基づき、経営コンサルティング、M&Aアドバイザー、再生支援、その他の機能を活かした包括的なサービス提供により、ワンストップで企業の課題解決を図る提案と執行に注力するとともに、連結子会社フロンティア・キャピタル株式会社（以下、「FCI」という。）において、経営人材の派遣を伴う投資の実行を進めてまいりました。

経営コンサルティング事業、再生支援事業、及びその他事業（以下、「コンサルティング系事業」という。）は、当第3四半期連結累計期間においても増勢基調を維持しており、過去最高の売上高を達成しております。

M&Aアドバイザー事業は、大型のM&A成功報酬を計上した前年と比べて大幅減収となりました。

なお、人員体制につきましては、当第3四半期連結累計期間末の人員数は428名となり2023年度末比で59名純増、2024年度増員計画70名に対して進捗率84%と順調に推移しており、中長期の当社の成長に寄与するものと考えております。

FCIは当第3四半期連結累計期間末までに2社に出資を完了し、2024年7月には50億円の増資を実行しており、パイプラインの充実とともに投資活動を精力的に推進しております。

以上の結果、当社グループの当第3四半期連結累計期間の業績は、売上高6,748,886千円（前年同四半期連結累計期間比7.1%減）、営業利益92,054千円（同89.2%減）、経常利益18,142千円（同97.9%減）、法人税等139,379千円を計上し、親会社株主に帰属する四半期純損失は109,599千円（前年同四半期連結累計期間は親会社株主に帰属する四半期純利益529,130千円）となりました。

セグメント別の経営成績は次のとおりであります。なお、売上高はセグメント間の売上高を含んでおります。

《コンサルティング・アドバイザー事業セグメント》

コンサルティング・アドバイザー事業セグメントの当第3四半期連結累計期間の業績は、コンサルティング系事業が引き続き順調に推移し、売上高は5,635,369千円（前年同四半期連結累計期間比8.2%増）となったものの、M&Aアドバイザー事業は、複数の大型案件が成約した前年同四半期比で大幅な減収となったため、本セグメントの売上高は6,674,054千円（同7.9%減）、営業利益は366,648千円（同68.0%減）となりました。

《コンサルティング系事業》

コンサルティング系事業の各事業別の経営成績は次のとおりであります。

<経営コンサルティング事業>

経営コンサルティング事業の当第3四半期連結累計期間の業績は、売上高4,444,074千円（前年同四半期連結累計期間比18.1%増）となりました。当第3四半期連結累計期間においては、採用計画に沿った人員増加の効果に加え、特にDXコンサルティングが大きく伸長したことと大企業からの受注増が寄与し、前年同四半期比で増収となりました。

<再生支援事業>

再生支援事業の当第3四半期連結累計期間の業績は、売上高1,088,396千円（前年同四半期連結累計期間比15.0%減）となりました。当第3四半期連結累計期間においては、再生案件の受注は堅調に推移したものの、大型案件が終了したこと等が影響し、前年同四半期比では減収となりました。

<その他事業>

その他事業の当第3四半期連結累計期間の業績は、売上高102,898千円（前年同四半期連結累計期間比38.1%減）となりました。

(M&Aアドバイザー事業)

M&Aアドバイザー事業の当第3四半期連結累計期間の業績は、売上高1,038,684千円（前年同四半期連結累計期間比49.1%減）となりました。前第3四半期連結累計期間においては、クロスボーダーM&A案件を含む複数の大型M&A案件が成約に至りましたが、当第3四半期連結累計期間においては、前年同四半期に比して成約に至った大型M&A案件数が大幅に減少したため、前年同四半期比で減収となりました。

〔投資事業セグメント〕

投資事業セグメントの当第3四半期連結累計期間の業績は、2023年12月の投資実行に続き、2024年3月に第2号案件への投資を実行するなど、投資案件の検討と投資実行を鋭意進めるとともに、今後の投資活動のための資金として、増資により5,000,000千円の資金調達を行ってまいりましたが、人件費等の固定費の計上が先行した結果、売上高74,832千円（前年同四半期連結累計期間比88.5%増）、営業損失274,593千円（前年同四半期連結累計期間は292,923千円の営業損失）となりました。

(2) 財政状態に関する説明

<資産の部>

当社グループの当第3四半期連結会計期間末の資産残高は14,153,594千円（前連結会計年度末は10,874,682千円）となり、前連結会計年度末と比して3,278,911千円増加いたしました。

これは主に、現金及び預金が2,500,510千円、営業投資有価証券が1,511,099千円増加し、受取手形、売掛金及び契約資産が445,195千円、繰延税金資産が132,914千円減少したことによるものであります。

<負債の部>

当社グループの当第3四半期連結会計期間末の負債残高は2,884,825千円（前連結会計年度末は4,052,318千円）となり、前連結会計年度末と比して1,167,493千円減少いたしました。

これは主に、短期借入金が600,000千円増加し、長期借入金が141,582千円、賞与引当金が826,222千円、未払法人税等が371,731千円、未払消費税等の減少により流動負債のその他が363,906千円減少したことによるものであります。

<純資産の部>

当社グループの当第3四半期連結会計期間末の純資産残高は11,268,769千円（前連結会計年度末は6,822,364千円）となり、前連結会計年度末と比して4,446,405千円増加いたしました。

これは主に、連結子会社であるFCIの増資等により非支配株主持分当が4,982,981千円増加した一方で、親会社株主に帰属する四半期純損失109,599千円の計上と利益剰余金の配当480,460千円の実施により減少したことによるものであります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2024年2月14日に公表いたしました連結業績予想を修正いたしました。詳細につきましては本日（2024年11月13日）公表いたしました「連結業績予想の修正に関するお知らせ」をご参照ください。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2023年12月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2024年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	5,838,745	8,339,256
受取手形、売掛金及び契約資産	1,494,319	1,049,124
営業投資有価証券	516,904	2,028,004
その他	325,208	237,029
貸倒引当金	△15,247	△13,164
流動資産合計	8,159,931	11,640,249
固定資産		
有形固定資産		
建物（純額）	252,933	215,887
工具、器具及び備品（純額）	29,353	22,450
有形固定資産合計	282,287	238,338
無形固定資産		
ソフトウェア	10,222	30,697
のれん	235,671	213,577
顧客関連資産	12,500	7,812
その他	1,420	1,313
無形固定資産合計	259,814	253,400
投資その他の資産		
投資有価証券	296	296
関係会社株式	1,301,800	1,266,691
関係会社出資金	1,963	2,338
敷金及び保証金	355,817	359,640
繰延税金資産	419,285	286,371
その他	87,842	101,925
投資その他の資産合計	2,167,006	2,017,265
固定資産合計	2,709,108	2,509,004
繰延資産		
創立費	5,642	4,340
繰延資産合計	5,642	4,340
資産合計	10,874,682	14,153,594

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2023年12月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2024年9月30日)
負債の部		
流動負債		
買掛金	111,549	109,229
短期借入金	—	600,000
1年内返済予定の長期借入金	237,313	248,623
未払金	183,039	161,894
未払法人税等	421,277	49,545
賞与引当金	994,085	167,863
役員賞与引当金	43,555	—
株主優待引当金	25,849	17,446
その他	552,345	188,439
流動負債合計	2,569,015	1,543,041
固定負債		
長期借入金	1,352,000	1,210,418
資産除去債務	131,303	131,365
固定負債合計	1,483,303	1,341,783
負債合計	4,052,318	2,884,825
純資産の部		
株主資本		
資本金	374,743	384,443
資本剰余金	734,019	758,980
利益剰余金	2,599,348	2,009,287
自己株式	△8,363	△8,363
株主資本合計	3,699,747	3,144,348
その他の包括利益累計額		
為替換算調整勘定	1,198	19,124
その他の包括利益累計額合計	1,198	19,124
株式引受権	19,000	—
新株予約権	37,130	57,027
非支配株主持分	3,065,287	8,048,268
純資産合計	6,822,364	11,268,769
負債純資産合計	10,874,682	14,153,594

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
 (四半期連結損益計算書)
 (第3四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2023年1月1日 至 2023年9月30日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2024年1月1日 至 2024年9月30日)
売上高	7,267,676	6,748,886
売上原価	3,320,020	3,337,097
売上総利益	3,947,655	3,411,789
販売費及び一般管理費	3,093,647	3,319,735
営業利益	854,008	92,054
営業外収益		
受取利息	113	460
持分法による投資利益	3,345	—
受取保険配当金	2,130	2,366
受取補償金	—	3,855
貸倒引当金戻入額	4,589	1,937
為替差益	5,208	—
その他	2,745	1,390
営業外収益合計	18,134	10,011
営業外費用		
支払利息	7,391	13,315
株式交付費	11,908	17,500
持分法による投資損失	—	46,660
為替差損	—	6,029
その他	515	417
営業外費用合計	19,816	83,922
経常利益	852,327	18,142
税金等調整前四半期純利益	852,327	18,142
法人税、住民税及び事業税	298,440	6,465
法人税等調整額	16,514	132,914
法人税等合計	314,955	139,379
四半期純利益又は四半期純損失(△)	537,371	△121,237
非支配株主に帰属する四半期純利益又は非支配株主に帰属する四半期純損失(△)	8,241	△11,637
親会社株主に帰属する四半期純利益又は親会社株主に帰属する四半期純損失(△)	529,130	△109,599

(四半期連結包括利益計算書)
(第3四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2023年1月1日 至 2023年9月30日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2024年1月1日 至 2024年9月30日)
四半期純利益又は四半期純損失(△)	537,371	△121,237
その他の包括利益		
為替換算調整勘定	△306	△581
持分法適用会社に対する持分相当額	—	18,507
その他の包括利益合計	△306	17,925
四半期包括利益	537,065	△103,311
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	528,823	△91,674
非支配株主に係る四半期包括利益	8,241	△11,637

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(四半期連結キャッシュ・フロー計算書に関する注記)

当第3四半期連結累計期間に係る四半期連結キャッシュ・フロー計算書は作成していません。なお、第3四半期連結累計期間に係る減価償却費（のれん及び顧客関連資産を除く無形固定資産に係る償却費を含む。）、のれんの償却額及び顧客関連資産償却額は、次のとおりであります。

	前第3四半期連結累計期間 (自 2023年1月1日 至 2023年9月30日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2024年1月1日 至 2024年9月30日)
減価償却費	50,313千円	48,628千円
のれんの償却額	22,094	22,094
顧客関連資産償却額	4,687	4,687

(追加情報)

(子会社の増資に伴う非支配株主持分の増加)

当社は、2024年6月27日開催の取締役会において、連結子会社であるフロンティア・キャピタル株式会社が第三者割当増資による資金調達を行うことを決議し、2024年7月26日に5,000,000千円の払込が完了いたしました。

これにより、当社グループの非支配株主持分は同額増加しております。

なお、当該第三者割当増資により発行した株式は、A種種類株式50,000株であり、A種類株式の内容は以下のとおりです。

[A種種類株式]

- ・A種種類株主に対し、他の種類の株式を有する株主等に先立ち、金銭による剰余金の配当をする。
- ・割当先に対する残余財産の分配は、他の種類の株式を有する株主等に先立ち分配を行う。
- ・割当先はフロンティア・キャピタル株式会社の株主総会において、議決権を行使できない。
- ・A種種類株主は、フロンティア・キャピタル株式会社に対し、A種種類株式を最初に発行した日より10年経過後、金銭の交付を受けるのと引換えに、A種種類株式の全部又は一部を取得することを請求することができる。

(セグメント情報等の注記)

前第3四半期連結累計期間(自 2023年1月1日 至 2023年9月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント			調整額	四半期連結財務諸表計上額 (注)
	コンサルティング・アドバイザリー事業	投資事業	計		
売上高					
外部顧客への売上高	7,249,226	18,450	7,267,676	-	7,267,676
セグメント間の内部売上高又は振替高	-	21,246	21,246	△21,246	-
計	7,249,226	39,696	7,288,922	△21,246	7,267,676
セグメント利益又は損失(△)	1,146,932	△292,923	854,008	-	854,008

(注) 「セグメント利益又は損失」は、四半期連結損益計算書の営業利益と一致しております。

2. 報告セグメントごとの資産に関する情報

第1四半期連結会計期間において、連結子会社であるフロンティア・キャピタル株式会社は第三者割当増資により金融機関等から総額3,000,600千円の資金調達を行いました。このため、投資事業の当第3四半期連結会計期間のセグメント資産の金額は、前連結会計年度末と比較して2,779,871千円増加しております。

3. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

当第3四半期連結累計期間(自 2024年1月1日 至 2024年9月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント			調整額	四半期連結財務諸表計上額 (注)
	コンサルティング・アドバイザリー事業	投資事業	計		
売上高					
外部顧客への売上高	6,674,054	74,832	6,748,886	-	6,748,886
セグメント間の内部売上高又は振替高	-	-	-	-	-
計	6,674,054	74,832	6,748,886	-	6,748,886
セグメント利益又は損失(△)	366,648	△274,593	92,054	-	92,054

(注) 「セグメント利益又は損失」は、四半期連結損益計算書の営業利益と一致しております。

2. 報告セグメントごとの資産に関する情報

第3四半期連結会計期間において、連結子会社であるフロンティア・キャピタル株式会社は第三者割当増資により金融機関等から総額5,000,000千円の資金調達を行いました。このため、投資事業の当第3四半期連結会計期間のセグメント資産の金額は、前連結会計年度末と比較して4,580,780千円増加しております。

3. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。